平成27年度版

決　算　報　告

百年の森林づくり事業

木育推進事業のおもちゃ

民間による元湯の営業

建替予定の子育て支援施設

百年の森林構想

NISHIAWAKURA

環境モデル都市

西粟倉村

決算の概要について

村では、公共施設の老朽化に伴う建替を予定しており、平成29年度に子ども館（認可外保育所）、30年度に学び発表の場、そして31年度には、防災拠点となる役場庁舎の予定です。総事業費約17億8千万円という多額の費用が必要となることから、建替費用の積立（貯金）を行っています。平成27年度末現在で、約4億積み立てていますが、まだ不足している状況です。予算の執行にあたっては、第5次総合振興計画の財政シミュレーションにより歳出額の抑制を図っていくと同時に、建替費用を毎年度計画的に積み立てていく予定です。

一般会計について

平成27年度の決算額は、歳入が22億5千5百万円、歳出が20億7千7百万円となり、差引額1億7千8百万円から平成28年度に繰り越す財源1千3百万円を差し引いた残りの1億6千5百万円が実質的な黒字となります。

歳入について

都市部においては、景気の動向が緩やかに改善されているように報道されておりますが、中山間地域にある西粟倉村においては、景気が改善されているとは思えない状況にあります。その根拠として、景気に左右される村民税が、平成26年度と比べ減となっています。

また、国が取り組んでいる地方創生に係る事業に補助金が集中する一方で、住民の生活に直結する簡易水道施設の改修費用等様々な補助金が縮減されており、依存財源（国から交付される交付税や補助金等で、西粟倉村の場合は全体収入の76%を占める）に頼る西粟倉村にとっては、厳しい財政運営となりました。

歳出について

村の主要施策である「百年の森林づくり事業」を中心として、下記のような事業を積極的に展開しています。村では、持続的かつ元気のある村づくりを行っていくうえで、一定の人口を確保することが必要であると感じています。そのために、U・Iターン者の増加に繋がる事業にも投資しています。

記

- 林業振興臨時管理費　31,596,934円（民有林に対する特別会計繰出金）
- 地域おこし協力隊事業　39,790,196円（全額特別交付税措置）
- 定住促進空き家運営事業　1,018,811円（大家への家賃支払い等費用）
- 定住促進雇用対策事業20,162,668円（Iターン者向け住宅の建築等費用）
- 木育推進事業　3,311,939円（幼少期から木にふれあう環境教育経費）

平成27年度西粟倉村一般会計及び特別会計歳入歳出決算額等について

一　般　会　計

（単位：千円）

		平成２６年度	平成２７年度	前年比較
決算額	歳入総額	2, 226, 735	2, 255, 329	28, 594
	歳出総額	2, 061, 268	2, 077, 021	15, 753
	差引額	165, 467	178, 308	12, 841

1.財政収支

ア．決算収支　（単位：千円）

	平成２６年度			平成２７年度		
会計別	一般会計	特別会計	計	一般会計	特別会計	計
歳入歳出差引額	165, 467	36, 160	201, 627	178, 308	40, 173	218, 481
繰越明許費	25, 546	0	25, 546	13, 399	0	13, 399
実質収支	139, 921	36, 160	176, 081	164, 909	40, 173	205, 082
前年度実質収支	184, 351	31, 138	215, 489	139, 921	36, 160	176, 081
単年度収支	△　44, 430	5, 022	△　39, 408	24, 988	4, 013	29, 001

平成２７年度の実質収支は、一般会計は164, 909千円、特別会計は40, 173千円となっていますが、本年度実質収支額から前年度実質収支額を排除した単年度実質収支は、両会計あわせて29, 001千円となっています。

イ．予算執行の状況について（一般会計）

＜歳入決算の状況＞　（単位：千円）

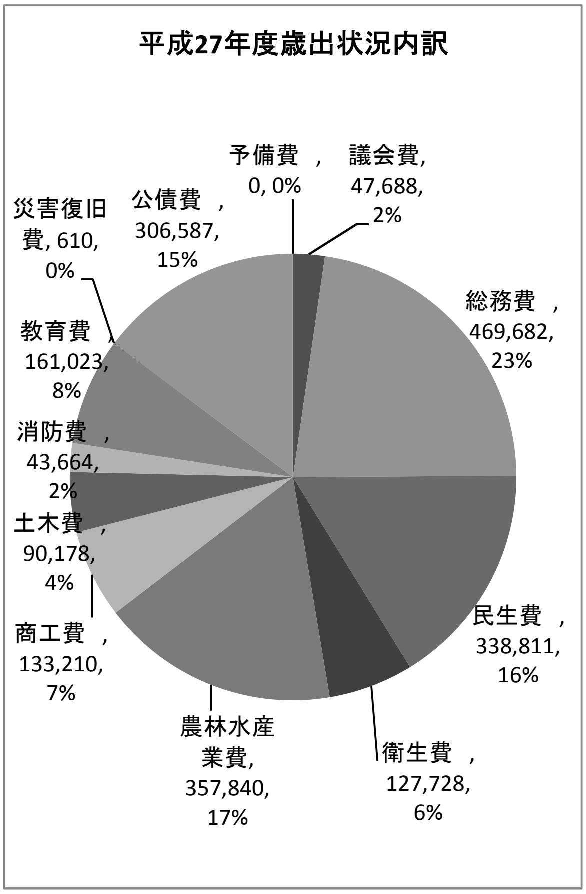
	予算現額	調定額	収入済額	予算現額と収入済額との比較	予算対比	調定対比
平成２６年度	2, 230, 433	2, 228, 288	2, 226, 735	△　3, 698	99. 8%	99. 9%
平成２７年度	2, 443, 192	2, 256, 808	2, 255, 329	△　187, 863	92. 3%	99. 9%
増　減	212, 759	28, 520	28, 594	△　184, 165	―	―

＜歳出決算の状況＞　（単位：千円　%）

	予算現額	支出済額	繰越明許費繰越額	不用額	執行率
平成２６年度	2, 230, 433	2, 061, 268	49, 671	119, 494	92. 4
平成２７年度	2, 443, 192	2, 077, 021	212, 358	153, 813	85. 0
増　減	212, 759	15, 753	162, 687	34, 319	―

ウ．款別歳出状況　　　（単位：千円）

科　目	平成２６年度	平成２７年度	前年比
議会費	44,625	47,688	106.9%
総務費	444,557	469,682	105.7%
民生費	329,432	338,811	102.8%
衛生費	154,242	127,728	82.8%
農林水産業費	287,313	357,840	124.5%
商工費	103,519	133,210	128.7%
土木費	203,246	90,178	44.4%
消防費	66,548	43,664	65.6%
教育費	156,001	161,023	103.2%
災害復旧費	8,737	610	7.0%
公債費	263,048	306,587	116.6%
予備費	0	0	－
合　計	2,061,268	2,077,021	100.8%



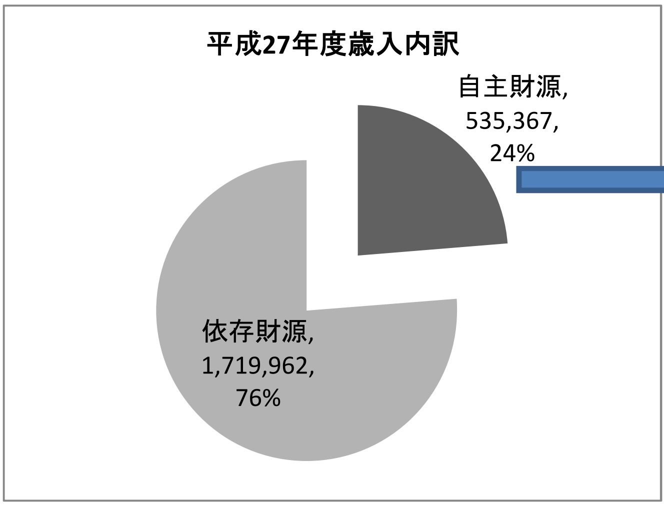
2.財政構造について

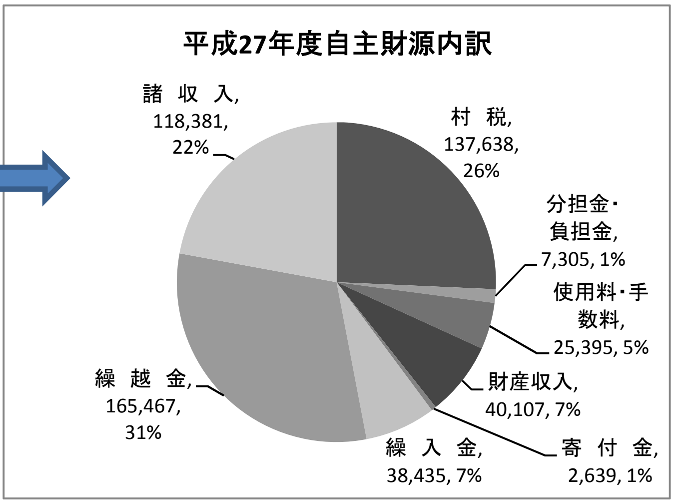
①歳入の構造

ア．財源別構成比　　　（単位：千円）

	歳入総額	自主財源	構成比	依存財源	構成比	村債	構成比
平成２６年度	2,226,735	521,101	23%	1,705,633	77%	236,382	11%
平成２７年度	2,255,329	535,367	24%	1,719,962	76%	198,143	9%

備考　依存財源の金額の中に村債の金額を含む。





イ．自主財源の主な内容　（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度	増　減	前年対比
村　税	140,791	137,638	△ 3,153	97.8%
分担金・負担金	6,504	7,305	801	112.3%
使用料・手数料	25,293	25,395	102	100.4%
財産収入	38,039	40,107	2,068	105.4%
寄　付　金	1,714	2,639	925	154.0%
繰　入　金	24,478	38,435	13,957	157.0%
繰　越　金	192,602	165,467	△ 27,135	85.9%
諸　収　入	91,680	118,381	26,701	129.1%
合　　計	521,101	535,367	14,266	102.7%

ウ．村税の内訳　（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度	増減額
村　民　税	47,023	46,504	△ 519
固定資産税	79,091	75,332	△ 3,759
軽自動車税	4,346	4,431	85
た ば こ 税	4,448	4,460	12
入　湯　税	5,883	6,911	1,028
合　　計	140,791	137,638	△ 3,153

エ．収入未済額について＜平成２７年度末の滞納状況＞　（単位：円）

	現年分	滞納繰越分	合　計
村税個人	482,890	49,472	532,362
固定資産税	539,751	186,639	726,390
軽自動車税	39,800	52,200	92,000
合　　計	1,062,441	288,311	1,350,752

対前年　97.7%

オ．地方交付税の推移　（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度
金　額	1,045,012	1,124,099
歳入に占める構成比	46.9%	49.8%

※地方自治体のサービスの水準を一定に保つため、国から交付される交付税

カ．村債の推移　（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度
金　額	236,382	198,143
歳入に占める構成比	10.6%	8.8%

※施設の建設や土木工事など、多額の費用を必要とするときに、国等から借り入れる資金（借金）

②歳出の構成

ア．　性質別経費の状況　　（単位：千円　%）

	平成２６年度	構成比	平成２７年度	構成比
人件費	315,832	15.3	309,529	14.9
扶助費	108,899	5.3	110,509	5.3
公債費	263,048	12.8	306,587	14.8
物件費	398,616	19.3	424,101	20.4
維持補修費	20,781	1	20,402	1
補助費等	174,373	8.5	219,662	10.6
建設事業費	347,777	16.9	275,530	13.3
積立金	259,766	12.6	194,753	9.4
投資及び出資金	0	0	0	0
繰出金	163,439	7.9	215,338	10.4
災害復旧事業費	8,737	0.4	610	0
予備費	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合　　計	2,061,268	100	2,077,021	100

※扶助費中、障害者介護給付費支給事業扶助費72,309千円の内、引き上げ分の地方消費税（社会保障財源化分の市町村交付金）から11,887千円充当。

イ．繰出金の状況　　（単位：千円）

繰出先	平成２６年度	平成２７年度	備　考
国保会計	19,703	26,237	
直診会計	5,700	9,400	
後期高齢者会計	7,504	9,075	
介護保険会計	36,684	40,706	
介護サービス会計	0	0	
簡易水道会計	34,037	39,891	
農業集落排水会計	36,908	53,936	
観光事業会計	3,880	4,496	
森林会計	19,023	31,597	
合　　計	163,439	215,338	

ウ．人件費の内訳について

（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度	前年比
議会費	42,876	46,291	108.0%
総務費	93,241	86,146	92.4%
民生費	38,728	39,715	102.5%
衛生費	333	276	82.9%
農林水産業費	38,742	38,292	98.8%
商工費	14,123	14,360	101.7%
土木費	18,996	19,030	100.2%
消防費	1,560	1,520	97.4%
教育費	67,233	63,899	95.0%
合　　計	315,832	309,529	98.0%

エ．基金の状況について

（単位：千円）

	２６年度 末現在高	２７年度 積立額	２７年度 取崩額	２７年度 末現在高
一般会計分	985,931	194,753	31,981	1,148,703
特別会計分	274,708	5,105	3,200	276,613
合　　計	1,260,639	199,858	35,181	1,425,316

国債等 968,103千円	ＪＡ定期 100,000千円	
	ＪＡ普通 80,600千円	（H28.3.31現在）

※基金とは、将来に備えお金を積み立てる貯金のことを言います。

オ．補助金、助成金等（主な助成金）

（単位：千円）

	平成２６年度	平成２７年度
社会福祉協議会	3,348	3,293
有害鳥獣駆除助成	5,870	6,186
キャリー道設置助成	500	500
商工会助成金	3,000	3,000
指定管理者委託金	68,367	62,269
文化協会助成	200	200
体育協会助成	300	300
スポ少助成	329	271
高等学校就学支援金	6,720	7,680
合　　計	88,634	83,699

カ．起債の残高と公共用地賃借料等の状況　（単位：千円）

	平成２６年度末	平成２７年度末	増減額
一般会計	2,237,856	2,138,427	△ 99,429
簡易水道会計	353,911	332,585	△ 21,326
農業集落排水会計	255,934	252,552	△ 3,382
起債合計	2,847,701	2,723,564	△ 124,137
公共用地賃借料	2,780	3,143	363

※起債とは、施設の建設や土木工事など多額の費用を国等から借り入れることを言います。

3.財政構造の弾力性

財政力の動向、財政構造の弾力性を判断する主要財務比率の年度別推移は次のとおりとなっている。

	平成２６年度	平成２７年度	前年比較
財政力指数	0.129	0.130	0.001
経常収支比率	92.4	88.6	△ 3.8
実質公債費比率	9.9	9.1	△ 0.8
将来負担比率	△ 17.6	△ 46.7	△ 29.1
標準財政規模	1,087,463	1,164,922	77,459

健全化判断比率

（単位：％）

比率の名称	健全化判断比率	早期健全化判断比率
実質赤字比率	ー	(15.00)
連結実質赤字比率	ー	(20.00)
実質公債費比率	9.1	(25.0)
将来負担比率	△ 46.7	(350.0)

※　早期健全化判断比率の（　）数値は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定された基準です。

資金不足比率

（単位：％）

特別会計の名称	資金不足比率
西粟倉村簡易水道事業特別会計	―
西粟倉村農業集落排水事業特別会計	―
西粟倉村観光事業特別会計	―

特　別　会　計

国民健康保険事業勘定特別会計

ア　決算額

（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	205,066,000	239,598,000	117%
歳入総額	207,873,743	244,779,091	118%
歳出総額	183,101,677	218,652,733	119%
差引額	24,772,066	26,126,358	105%

国民健康保険施設勘定特別会計

ア　決算額

（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	72,028,000	72,566,000	101%
歳入総額	70,590,508	70,640,014	100%
歳出総額	68,322,041	70,587,490	103%
差引額	2,268,467	52,524	2%

イ　診療者数

（単位：人）

	診療者総数	小児科	整形外科
平成２６年度	4,739	292	106
平成２７年度	4,586	264	115

後期高齢者医療事業勘定特別会計

ア　決算額　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	19,904,000	20,431,000	103%
歳入総額	19,840,182	20,403,934	103%
歳出総額	19,829,882	20,395,534	103%
差引額	10,300	8,400	82%

介護保険事業勘定特別会計

ア　決算額　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	220,032,000	232,739,000	106%
歳入総額	216,260,925	229,302,252	106%
歳出総額	213,973,961	224,922,390	105%
差引額	2,286,964	4,379,862	192%

イ　介護保険事業の概要

サービス受給者の推移　（単位：人）

区　分	居　宅	施　設	合　計
平成26年4月	76	19	95
平成27年4月	80	26	106

ウ　介護給付費支出の状況　（単位：千円）

区　分	居宅分	施設分	合　計
給付費総額（26年度）	108,664	80,546	189,210
	57.4%	42.6%	−
給付費総額（27年度）	110,733	91,217	201,950
	54.8%	45.2%	−

65歳以上人口	高齢者１人当たり費用（単位：円）
給付費総額（26年度）／５２９人（65才以上）	357,675
給付費総額（27年度）／５４０人（65才以上）	373,981

介護サービス事業勘定特別会計

ア　決算額　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	10,617,000	12,896,000	121%
歳入総額	10,533,295	13,407,577	127%
歳出総額	3,916,278	4,084,171	104%
差引額	6,617,017	9,323,406	141%

簡易水道事業特別会計

ア　決算額　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	64,484,000	102,817,000	159%
歳入総額	62,512,540	92,248,840	148%
歳出総額	62,410,203	92,098,613	148%
差引額	102,337	150,227	147%

農業集落排水事業特別会計

ア　決算額　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	88,837,000	145,004,000	163%
歳入総額	86,773,917	143,228,439	165%
歳出総額	86,671,045	143,096,567	165%
差引額	102,872	131,872	128%

観光事業特別会計

ア　決算額　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	5,687,000	6,136,000	108%
歳入総額	5,686,284	6,122,500	108%
歳出総額	5,686,284	6,122,500	108%
差引額	0	0	−

森林管理事業特別会計

ア　決算額　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	平成26年度	平成27年度	前年比
予算現額	58,187,000	108,026,000	186%
歳入総額	55,780,499	106,578,260	191%
歳出総額	55,780,499	106,578,260	191%
差引額	0	0	−